



Title	彙報
Author(s)	
Citation	懷徳. 1959, 30, p. 89-89
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/90342
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

彙報

(懷徳堂記念會)

○懷徳堂秋季講座 昭和三十三年九月二十九日より十月二日まで、本會及阪大文學部主催、朝日新聞社後援で、阪大醫學部第二講堂に於て、毎日午後六時半より、第十六回講座開講、聴講者延二百人。

演題と講師

大阪漢學論

阪大教授

木村英一先生

明治初期の大阪を中心とした新聞の發達

朝日新聞社史編輯室主任

松浦直治先生

維新前後に於ける産業都市大阪

阪大教授

宮本又次先生

大阪文藝史の一節

京大教授

野間光辰先生

○記念祭典 十月十八日(土曜)北濱本會に於て、午後一時半より記念祭典執行、終つて、阪大教授守屋美都雄先生の『中國の古歲時記と日本』と題する記念講演があつた。

○懷徳堂春季講座 昭和三十四年五月二十五日より三十日まで、本會及阪大文學部主催、朝日新聞社後援で、毎日午後六時半より、阪大醫學部第二講堂に於て、第十七回講座開講、聴講者延四百二十人。

演題と講師

爾

雅

阪大教授

木村 英一先生

萬葉美と風土

同

犬養 孝先生

莊子

愛知大助教授

福永 光司先生

管 子 阪大助教授 清水 潔先生
周 易 大阪市大助教授 本田 濟先生
錢謙益の列朝詩集 京大教授 吉川幸次郎先生

(懷徳堂友會)

○昭和三十三年十月一日『懷徳』第二十九號發行。

○見學會 昭和三十四年三月二十九日(日曜)高貴寺、弘川寺見學。高貴寺では、住職より同寺の沿革拜聴。佛像、建物については、水野鶴之助氏が説明下さつた。同寺の見學を終つて弘川寺參拜。參加者十數名。

六月七日(日曜)森暢先生の解説で、宇治鳳凰堂見學。歸途萬福寺見學、寺僧の案内後、食堂で休憩中、森先生の解説があつた。參加者二十名

